

# 小中一貫教育だより

名張市立つしが丘小学校 名張市立南中学校

令和4年10月 日( ) No. 3

## 国際交流イベントを開催しました！

つつしが丘小学校

9月17日(土)につつしが丘小学校では、国際交流イベントを開催しました。各学年で発表するブースを作り、それを順番に回るといって実施しました。その中から一部、画像と子どもたちの感想を紹介します。

### 各学年のテーマ

- 1年 世界のあいさつ
- 2年 いろんな国の遊び
- 3年 世界のお祭り
- 4年 世界の食文化
- 5年 世界自然遺産
- 6年 日本とのつながり



発表はたいへんだけど、いろいろ知ってもらえたと思います。世界を旅できたみたいで楽しかったです。(4年)

きょうはこくさいこうりゅうでした。すごくたのしかったです。くいずもあったのしかったです。うたもうたいました。すごくがんばりました。(1年)

インドネシアのロンバ、ムマスカン、ペンシルカンのせつめいをして、とてもきんちょうしたけれど、上手にせつめいができたからうれしかったです。(2年)

国際交流イベントのおかげで発表が少し得意になれたことが、成長したことだと思います。(6年)

国際交流イベントで、全然知らなかったことが分かるようになって、勉強できました。(中略)来年の6年生でもこの国際交流イベントをやって楽しみたいです。(5年)

2年生のクラスでペットボトルにペンみたいなものをいれる遊びをやりました。ぼくはぜんぜんペットボトルに入らへんかったけど何回かやったら入りました。(中略)2年生の世界の遊びはいんしょうにのこりました。(3年)

# オーストラリアの学校との交流

南中学校2年生

9月17日（土）に、南中学校の2年生が、オーストラリアのメルボルン国際日本語学校（MISJ）とテレビ会議システムを用いて、交流を行いました。南中学校からは、日本や三重、名張のことをiPadを使ってプレゼンしました。プレゼンでは、内容に関わる2択クイズも出題し、楽しく交流しました。



去年はメルボルンの人が言っていることに対してリアクションすることができなかつたけど今年はできた。

去年より英語をすらすらと話すことができて、より詳しく伝えるためにはどうしたらいいのかわかり考えることができた。

英語は難しいけれど、自分から頑張って話したり聞いたりすることができるようになった。

このようなやり取りをすることで相手の国のことや英語の発音などもっと知ることができると思った。

いろんな人と交流することで自分の幅も広がっていくので、たくさんの海外の人と関わりいろんなことを知っていきたい。

# 国際交流イベント

南中学校3年生

10月6日（木）に、南中学校の3年生が、国際交流イベントとして、多文化共生についての学習を行いました。本年度は「特定非営利活動法人 伊賀の伝丸」から、3名の方をお招きし、「外国ルーツの人々の暮らしと文化」というタイトルで、講演をしていただきました。日本で生活する多言語・多文化の方々とのふれあいについて、クイズを交えながらお話しいただき、今後の様々な人とのつながりを考えるうえで、とても良い経験をすることができました。



「相手を知る」「文化を知る」「言葉の壁を超える」の3つが大事だと知りました。

優しい日本語を使うことが大事だとわかりました。

世界共通語である英語をしっかり勉強したいと思いました。

一緒に遊ぶ、一緒に考える、一緒に何かをすることが大事だと思いました。

「他文化」ではなく「多文化」、一人一人が多文化について理解し、楽しみ、自分の世界を広げていければと思いました。